



# 土質

## 簡易支持力測定器

騒音・振動・  
粉塵測定器

有害ガス  
検知器

水質測定器

土質・木材・  
コンクリート

非破壊検査

気象観測機器

その他測定器

通信関連機器

映像情報機器

安全管理機器

測量関連機器

技術資料  
法規

AKT/O

通信 08

# 簡易支持力測定器 キャスポル

NETIS登録番号：KK-980055-V

- 载荷のための反力が不要のため低コストです。
- 小型で軽量、かつ操作も簡単で測定の個人差がありません。
- 電池式なので電源を気にせず、どこでも測定できます。
- デジタル表示器とプリンター付きで、スピーディに測定値の確認、結果の印字ができます。

## 本体



## 仕様

商品コード	RTJ 45450 001	
呼称	キャスポル	
メーカー	マルイ	
型式	MIS-244-0-62	
本体	ランマー 質量：4.5kg 落下高さ：450mm 打撃面直径：0.00196m <sup>2</sup> 固定法：1支点バネ式構造	
	操作スイッチ 測定開始スイッチと連動式	
	三脚 開閉自在一段伸縮式	
	寸法 φ 150 × 1,050mm(ケース収納時)	
質量	11.5kg	
電源	単3形アルカリ乾電池×4本	
LCD表示	4行×20桁表示(数字、カタカナ、ローマ字表示)	
表示内容 (スクロール表示)	la 値・CBR・K <sub>30</sub> ・c・φ・qcの測定値、測定数、 平均値・最大値・最小値の統計計算値	
表示部	外部出力部 外部プリンター用：RS232C / パソコン用：USB ※印字項目は測定年月・日時、測定値、統計計算値	
	寸法 全幅 W	230mm
	奥行 D	100mm
	全高 H	110mm
質量	1.25kg(電池含む)	

## 概要

本技術は、構造物などの基礎地盤の支持力計算に必要なパラメータを測定し、施工管理に活かす技術です。キャスポルの測定原理は、加速度計を内蔵したランマーを地盤に落下させ、そのランマーが地盤に衝突する際に得られる衝撃加速度の最大値(インパクト値)を、地盤の反力係数などの強度定数と相関させる衝撃加速度法です。

## 測定項目

K30・qc・CBR・c・φ値 (la値から換算)

## 販売品

・記録紙

## 付属品

- ・ ショルダーベルト
- ・ 表示部用ケース
- ・ プリンター用ACアダプタ
- ・ 本体ケース
- ・ センサー接続ケーブル
- ・ プリンター接続ケーブル
- ・ 表示部
- ・ プリンター
- ・ 記録紙×1個
- ・ エネルギー用充電器
- ・ 単3形エネルギー×4本

## 適用可能範囲

- 精度良く測定できる土質範囲は「最大粒径が37.5mm以下で10mm以上の礫含有率が30%未満の土質材料」です。
- 施工管理の適用範囲は「地盤支持力度が293.4kN/m<sup>2</sup>以下の構造物(高さ5m以下の各種擁壁、ボックスカルバート等)工事における支持力度算定」です。
- 「道路工事における路床のCBR値および地盤反力係数の算定」です。

## 操作手順

- 1 キャスポルの三脚を伸縮させ水準器を見て垂直に設置します。
- 2 キャスポルのランマーを引上げ、ストッパーに固定します。
- 3 スイッチレバーを開錠し、ランマーを落下させます。
- 4 ディスプレイに表示された測定値を確認し、「リターン」キーを押します。
- 5 次の測定地点に移動します。
- 6 すべての測定が終了したら、プリンターと接続し、印字ボタンを押します。